

2012年

4月

3月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7					1	2	3
8	9	10	11	12	13	14	4	5	6	7	8	9	10
15	16	17	18	19	20	21	11	12	13	14	15	16	17
										★			
22	23	24	25	26	27	28	18	29	20	21	22	23	24
									春分の日				
29	30						25	26	27	28	29	30	31

教室のある日

- ありの読書会……………10:00～12:30 参加費：300円  
「どの子もよく生きようとしている」という人間観で教育から見直しています。
- ☺ 縁側の日……………10:30～12:00 参加費：300円  
毎月第一木曜日にしています。  
認知症に関心のある方、どなたでもどうぞ！
- ★ 研修会に参加するため、教室はお休みさせていただきます。  
宜しく願いいたします。

教室のFAXの番号が変わっています。(電話番号はそのままです)

222-9077 ⇒ 226-3303

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7

★豊吉晴子★S.L.S.すぎな★

Tel : 059-222-9077

Fax : 059-226-3303

E-mail : [haru\\_sugina1044@wave.plala.or.jp](mailto:haru_sugina1044@wave.plala.or.jp)

すぎな <http://www2.plala.or.jp/sugina/index.htm>

すぎなの風(フワ) : [http://blog.goo.ne.jp/s\\_l\\_s\\_sugina/](http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/)



## 1人じゃない。だから、自分の一歩を！

3月11日という日が加わって、3月は、これまで以上に感慨深い月になるでしょう。特に今年の3月は、私も「親離れ・子離れ」を意外な形で実感させてもらいました。親も子も自分のための一歩を出せて、親離れ・子離れがあるのではないか…あらためて、私自身が自分のための一歩を踏み出す準備をしています。

この3月、たまらなく心にしみてきた歌を紹介します。

今日もどこかで

作詞・作曲 小田和正

気がつかないうちに 助けられてきた  
何度も何度も そして これからも  
数え切れない優しさに出逢ってきた  
懐かしい笑顔が 浮かんで消えていく

だれかが いつも 君を見ている  
今日もどこかで 君のこと想ってる  
巡り会って そして 愛し合って  
許し合って 僕らはつながっていくんだ

透き通る光が 分け隔てなく  
すべての人たちに 朝を運んでくる  
その一歩を もうためらわないで  
誰かが きっと 受け止めてくれる  
一度きりの短い人生  
本当に大切な人たちと かけがえのないその人と  
この広い空の下で  
降り続く雨は やがて あがる  
かくれてた青い空は どこまでも広がっていく



## 体験が生きていると言えば・・・確かに・・・

3月、毎年教室から巣立って行く子がいます。

H君は、中学1年生の3月に入会しました。この4月からは神奈川県の大生になります。

当初の記録表を見ると、「数字だけを見る」「指で押さえながら、答え合わせをする」なんて注意書きがあります。ミスもたくさん・・・！

向いの子のことが気になっては、すぐしゃべり出していました。

ところが、今は、周りで小さい子が騒いでいても、彼の周りだけが異空間のように彼は集中しておれます。正確に答え合わせもできます。

どこから見ても、「落ち着いた子」です。

\*\*\*\*\* \* \*\*\*\*\* \* \*\*\*\*\*

豊吉：5年間らくだをしてきて、どんなときに「役に立っているなあ」って思う？

H君：一番が「英語」やなあ。中学の時は、全然英語がわからなかった。先生に当てられたら、周りの子に教えてもらった。でも、高校では、先生に当てられて、答えがずっと出てくる。それで、「自分でもできるわ」と思えるようになった。これは間違いなくらくだをやってきたから。

豊吉：初耳！そうなんや～。じゃあ、数学は？

H君：数学は、してない時と比べることができやんから、実感は少ないんやけど・・・

らくだでしたことが、よく学校で出てきて、わかることはよくあったなあ。

豊吉：なかなか合格できないプリントでも続けてやっていると、必ず合格してきたよなあ。

「やっていれば、必ずできる」という体験が生きているなあって思ったことはない？

H君：そう言えば・・・卒業研究の時、なかなかうまくいかなかったけど、「やっていたら、きっとできる！」って自然に思えとったで、最後まできた。体験が生きているって言えば、あれやわあ。

豊吉：おー！！嬉しいねえー！！

それって、大学に行っても生かしてよ。理系だから実験や研究はつきもの。その時、「やっていたら、できる！」と思える体験があるかないかで違ってくるんじゃないかなあ。

H君：体験しとるのに、気づいてないことがもっとある気がする。

豊吉：大学で友だちと自分が違うなあって思える時があると思う。その時、「どう違うのかな？なんでかな？」って振り返って気づくことが

あるかもしれんなあ。

H君：確かにあるかもしれん。

何年か分の記録表を振り返るのって楽しいんです。

「こんなんやったん？」と驚くこともあれば、5年やったから見える傾向というのもあります。

- ・「2週間しては2週間休む」というペース。見事に綺麗に繰り返されているんです。^\_^；（次第に3週間続くようになっていました！）
- ・「できなかった分は教室でする」と決めると続く。
- ・続け出すとすぐ合格する。などなど・・・

でも、ちょっと考えてみてください。

こういう傾向があるって、自分で知っていれば、今後の自分と向き合いやすいだろうと思いませんか？実際に「自分と向き合う」という体験をずっとしてきたのです。こういう体験って、貴重だと私は思うのですが・・・

ゆっくりじっくり、これからこそ、プリントで培ってきた力が発揮されて、自覚できる時が来ると嬉しいですねえ。

大生になったH君の話の聞ける日が楽しみ！